

談話室 ひこばえ倶楽部

産経新聞 令和2年(2020年)8月3日(月)

ボードゲーム交流の楽しみ

大学生 橋本彩子 20

今年3月から幼なじみの誘いで、さまざまな理由から登校困難な小中学生たちが通うフリースクールで、ボランテアを始めた。

ボードゲームが好きで女の子がいた。自分から「遊ぼう」と言えない人見知りする子だった。

先生の「ボードゲームしたら」という声掛けで、ゲームが始まった。周囲の子供たちも集まり、この女の子のルール説明を、熱心に聞いていた。

思った以上に奥が深く、

驚いた。ゲームの進行についていくのが精いっぱいだった。

教えてもらいながら遊ぶことで、小中学生たちの輪に入れた気がした。

ネットゲームとは違って、みんなの顔を見てゲームができる。こんなコミュニケーションの取り方があったのかと感動した。

再開したスクールでは、今後も子供たちとボードゲームやカードゲームをたくさんしたいと思っている。

(大阪府八尾市)